



JASDAQ

2021年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社フェローテックホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 賀 賢 漢  
( J A S D A Q ・ コード 6 8 9 0 )  
問 合 せ 先 執行役員 IR 室長 佐 藤 昭 広  
( 0 3 - 3 2 8 1 - 8 1 8 6 )

**半導体ウェーハ持分法適用関連会社における第三者割当増資（第二回）、  
および設備投資（固定資産の取得）に関するお知らせ**

株式会社フェローテックホールディングス（代表取締役社長 賀 賢漢、以下「当社」）は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である杭州中欣晶圓半導体股份有限公司（以下、「FTHW」）における第三者割当増資（第二回）、および杭州中欣晶圓半導体股份有限公司（以下、「FTHW」）同社子会社の寧夏中欣晶圓半導体科技有限公司（以下、「FTSE」）における、12インチシリコンウェーハの生産能力増強を目的とした設備投資（固定資産の取得）に関する決議を行いましたので下記の通りお知らせします。

記

**I. 持分法適用関連会社の第三者割当増資について**

**1. 第三者割当増資（第二回）の背景**

当社グループでは、半導体ウェーハ事業については、上海、杭州、銀川の各持分法適用関連会社において、月産88万枚の生産体制<sup>\*</sup>を構築しておりますが、2019年に立ち上げた杭州の持分法適用関連会社（FTHW）については、2020年12月17日付開示「半導体ウェーハ事業における中国子会社設備投資（固定資産の取得）に関するお知らせ」の通り、中国国内では12インチ半導体メーカーの新規工場建設計画や着工が相次いでいるため、既往増資資金を活用して、12インチウェーハは現在の月産3万枚から10万枚へ向けた生産能力増強を準備しております。

ところで、昨今の米中貿易摩擦などの影響から、中国における半導体国産化の動きは更に加速している傾向が顕著になってきている中、現在計画している生産能力では、将来的に顧客の需要に対応できない可能性が高まっております。そのため、今般12インチウェーハの更なる生産能力増強を図るため、FTHWにおいて2回目の第三者割当増資を行うこととなりました。尚、前回の第三者割当増資同様、今回の割当先も中国国内の投資ファンド等を予定しています。また、本件により当社グループのFTHWへの出資比率は23%台となる見込みですが、引き続き当社の持分法適用関連会社となる予定です。

<sup>\*</sup>内訳は小口径（6インチ以下）：40万枚、中口径（8インチ）：45万枚、大口径（12インチ）：3万枚です（現在、10万枚体制の構築へ向けて準備中）

※本件後、12インチの半導体ウェーハの生産キャパシティは10万枚/月の生産能力となり、ウェーハ全体の生産能力としては、95万枚/月となります。

## 2. 調達資金の使途

主に半導体ウェーハの製造設備への投資資金に充当予定です。なお、当該設備投資の概要については、下記「Ⅱ.設備投資（固定資産の取得）2.設備投資の概要」をご確認下さい。その他については、グループ内の債務返済、運転資金などへの充当を予定しています。

## 3. 持分法適用関連会社の概要（2020年12月31日現在）

(1) 名 称	杭州中欣晶圆半导体股份有限公司		
(2) 所 在 地	中華人民共和国浙江省杭州市钱塘新区東垓路888号		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 賀 賢 漢		
(4) 事 業 内 容	半導体ウェーハの製造、販売		
(5) 資 本 金	39.3億人民幣（約656.6億円）2020年12月31日現在 ※1人民幣=16.7円		
(6) 設 立 年 月 日	2017年9月28日		
(7) 大株主及び持分比率	株主名	現状	本件後
	杭州大和熱磁電子有限公司（連結子会社）	18.4%	14.7%
	上海申和熱磁電子有限公司（連結子会社）	11.1%	8.8%
	嘉善嘉和股權投資パートナーシップ企業（有限パートナーシップ）	12.1%	未定
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当該会社は当社の持分法適用関連会社です。	
	人 的 関 係	当社の取締役2名が同社の董事、監事を兼任。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 最近3ヵ年の単体経営成績及び財政状態（単位未満切り捨て）			
決 算 期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
純 資 産	602,736千人民幣 (10,065百万円)	1,557,077千人民幣 (26,003百万円)	1,900,220千人民幣 (31,733百万円)
総 資 産	603,616千人民幣 (10,080百万円)	1,915,042千人民幣 (31,981百万円)	3,438,824千人民幣 (57,428百万円)
1株あたり純資産	0.99人民幣 (16.53円)	1.00人民幣 (16.70円)	0.97人民幣 (16.19円)
売 上 高	— (—百万円)	— (—百万円)	787千人民幣 (13百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△5,587千人民幣 (△93百万円)	4,900千人民幣 (81百万円)	△53,124千人民幣 (△887百万円)
1株あたり配当金	— (—百万円)	— (—百万円)	— (—百万円)

(注1) FTHWは子会社のFTSW、FTSEとの連結決算（サブ連結）をしていない為、上記経営成績及び財政状態はFTHW単体の数値です。

(注2) 為替レート：1人民幣 = 16.70円

4. 持分法適用関連会社における第三者割当の概要 ※詳細は未確定であり、今後変更の可能性があります。

(1) 発行株式種類・数量	普通株式1,000,000,000株
(2) 発行価額	1株につき、3.00人民元（約50.1円）※未確定
(3) 発行価額の総額	3,000,000千人民元（約501.0億円）※未確定
(4) 払込期日	2021年5月20日
(5) 増資後発行済株式数	4,932,256,776株 ※未確定
(6) 増資後資本金	4,932千人民元（約823.6億円）※未確定
(7) 割当先・割当数量	各社と調整中 株数も調整中

(注) 当該発行価額については、当社及び割当対象者から独立した第三者評価機関である算定機関によって、株式価値の公正価値を算出し、その結果に基づいた価額にて割当てを行う予定です。

5. 割当先の概要

現在中国内の投資ファンド（複数社）と詳細について調整中です。詳細が確定しましたら、別途御案内の予定です。

II. 設備投資（固定資産の取得）について

上記 1. 第三者割当増資（第二回）に記載の通り、半導体ウェーハ持分法適用関連会社のFTHW、およびその子会社のFTSEにおいては、現在12インチウェーハを月産3万枚から10万枚に引き上げるべく、増産の準備を進めていますが、今回新たに、12インチウェーハの月産能力を20万枚体制とすべく、第三期の追加設備投資を決定しました（月産10万枚相当の追加投資となります）。

1. 持分法適用関連会社、およびその子会社にあたる2社の概要（2020年12月31日現在）

「杭州中欣晶圓半導体股份有限公司（略称:FTHW）」については、上記「I 3. 持分法適用関連会社の概要」を御参照下さい。

<寧夏中欣晶圓半導体科技有限公司>

(1) 名称	寧夏中欣晶圓半導体科技有限公司（略称：FTSE）		
(2) 所在地	中国寧夏回族自治区銀川市西夏区經濟技術開發区光明西路28号		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 賀賢漢		
(4) 事業内容	半導体ウェーハ用インゴットの製造、販売		
(5) 資本金	7.0億人民元（約116.9億円）2020年12月31日現在 ※1人民元=16.70円		
(6) 設立年月日	2015年12月14日		
(7) 大株主及び持分比率	株主名		比率
	杭州中欣晶圓半導体股份有限公司（持分法適用関連会社）		100.0%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当該会社は当社の持分法適用関連会社です。		
	人 的 関 係	当社の取締役 1名が同社の董事を兼任。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 最近3ヵ年の単体経営成績及び財政状態 (単位未満切り捨て)				
決 算 期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	
純 資 産	81,827千人民元 (1,366百万円)	117,087千人民元 (1,955百万円)	229,461千人民元 (3,832百万円)	
総 資 産	228,026千人民元 (3,808百万円)	858,447千人民元 (14,336百万円)	1,401,143千人民元 (23,399百万円)	
1株あたり純資産	-人民元 (-円)	- (円)	-	
売 上 高	3,820千人民元 (63百万円)	94,271千人民元 (1,574百万円)	129,634千人民元 (2,164百万円)	
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△18,187千人民元 (△303百万円)	△64,740千人民元 (△1,081百万円)	△87,626千人民元 (△1,463百万円)	
1株あたり配当金	- (-百万円)	- (-百万円)	-	

## 2. 設備投資の概要

子会社名	主な設備の内容	投資予定金額	資金調達方法	稼働予定時期
寧夏中欣晶圓 半導体科技有限公司 (FTSE)	単結晶引上装置、 ワイヤーソー、他	5.5億人民元 (約91.8億円)	FTHWからの増 資又は借入	① 装置試運転開始： 2022年10月～12月頃 ② 量産開始： 2023年1月～3月頃
杭州中欣晶圓 半導体股份有限公司 (FTHW)	ウェーハ加工設備 一式、洗浄装置、 測定器他	19.71億人民元 (約329.1億円)	第三者割当 増資*	③ フル生産体制： 2023年10月～12月頃
	計	25.21億人民元 (約421.0億円)		

## III. その他

### 1. 異動の日程

(1)	FTHW 董事会 決議日	2021年3月30日
(2)	当社取締役会 決議日	2021年4月15日
(3)	第三者割当増資払込期日	2021年5月25日(予定)

### 2. 今後の見通し

連結業績への影響につきましては現在精査中ではありますが、必要と判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

<ご参考> 半導体ウェーハ事業の各子会社の役割（工程別）

加工場所	<u>寧夏回族自治区銀川市</u>
工程	単結晶インゴット引き上げ、スライス、面取り、ラッピング、エッチング、ミラー
子会社	 <p>寧夏中欣晶圓半導体科技有限公司（FTSE）</p>



<u>浙江省杭州市、上海市</u>	
熱処理、ミラー、特殊加工（エピ、アニール）	
 <p>杭州中欣晶圓半導体股份有限公司（FTHW） （8インチ 350千枚/月、12インチ 30千枚/月）</p>	
 <p>上海中欣晶圓半導体科技有限公司（FTSW） （～6インチ 400千枚/月、8インチ 100千枚/月）</p>	

※12インチのスライス工程はFTHWにて実施しております。